

平成29年度 学校自己評価システムシート（県立八潮南高等学校）

目指す学校像	校訓「勉学 誠実 実行」の実践を通して、確かな学力と専門性を身に付け、地域社会に貢献できる人材を育成する学校
--------	--------------------------------------------------------

重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 心の通う毅然とした生徒指導及び部活動・学校行事の活性化により、生徒の規範意識及び自主的な実践力を高め、社会に貢献できる生徒を育成する。 生徒の主体的な学びを促進し、基礎学力及び資格取得による専門性の向上を図り、進路希望を実現させる。 保護者・地域との連携強化、情報発信の拡大、生徒募集活動の活性化を通して、地域から信頼される学校づくりを実現する。
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目（年度達成目標を意味する。）は複数設定可。
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	9名
	生徒	3名
	事務局(教職員)	7名

学 校 自 己 評 価					年度評価(平成30年1月10日現在)		
年 度 目 標			年度評価(平成30年1月10日現在)				
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	<p>毅然とした生徒指導の結果、生徒の規範意識は高まり、問題行動も減少しつつあるが、心の通った毅然とした生徒指導は継続して必要である。</p> <p>交通事故は毎月のように発生した。自転車のマナーについての苦情も寄せられているので、交通ルールを遵守する指導も継続する。</p> <p>課題を抱え支援を必要とする生徒が年々増えている。そのため、校内の相談体制確立と外部との巡回支援体制の連携はかかせない。</p> <p>部活動の加入率増加のための取組や学校行事の内容改善の定着が課題である。</p>	<p>心の通う毅然とした生徒指導の取組の徹底</p> <p>部活動の活性化と学校行事の改善</p>	<p>①学校全体で統一した生徒指導体制を確立し、規範意識を高める</p> <p>②全校集会・講演会・朝礼・道路での指導を通じて交通マナー順守と啓発を促す</p> <p>③教育相談委員会と学年が連携する体制をつくる</p> <p>①部活動紹介の改善と加入</p> <p>②各部活の活動が大会等に積極的に参加する</p> <p>③学校行事で生徒が主体的に関わらせる</p>	<p>①学校全体で統一した生徒指導体制ができたか</p> <p>②交通マナーが向上し、交通事故件数が減少したか</p> <p>③教育相談委員会を中心に支援体制ができたか</p> <p>①各部活動の加入率が増加したか</p> <p>②大会等に多く参加できたか</p> <p>③学校行事が生徒主体で計画的に活動できたか</p>	<p>心の通う毅然とした生徒指導の徹底はほぼ達成できた。</p> <p>①定期的な生徒指導部会を開き、学年間の情報交換を行うことができた。</p> <p>②交通マナーへの苦情は減少したが、交通事故の発生件数は横ばいである。</p> <p>③教育相談委員会を定期的に開催し、情報交換と対策の検討が十分にできた。</p> <p>部活動の活性化と学校行事の改善はほぼ達成できた。</p> <p>①部活動の加入率は増加し、9月時点でも89.5%となった。</p> <p>②部活動が昨年より活発となり大会等に多く参加し、遠征費は昨年より増加。</p> <p>③生徒会が中心となり文化祭やスポーツ大会、予餞会を実施した。また、放送委員会が昼の放送を始めた。</p>	A	<p>学校全体で統一した生徒指導体制は整ってきて、生徒の規範意識も向上している。毅然とした生徒指導は、教育相談的な対応を取り入れつつ継続する必要がある。交通ルールは事故防止の観点から生徒に浸透させることが課題である。</p> <p>部活動は生徒の加入率が増えているので前年よりは活性化している。加入率増加と定着の取組は引き続き行う必要がある。ポジティ部が入学式・文化祭や学校説明会で校歌を紹介してくれた。行事等で生徒が主体となってきている。さらに生徒が活動できる場を設定したい。</p>
2	<p>学ぶ意欲の高い生徒や高度な資格取得を実現する生徒が増えている。</p> <p>基礎学力の向上や資格取得による専門性の向上を目指す生徒の主体的な学びを実現するために、考査前学習時間の確保と授業改善に向けた取組が課題である。</p>	<p>基礎学力の向上と資格取得による進路希望の実現</p>	<p>①考査前学習時間の確保</p> <p>②授業改善に向けた授業研究</p> <p>③各種検定試験に十分な準備の下、受験させる</p> <p>④学校間ビューレビューなどで他校の取組を学ぶ</p>	<p>①考査前学習時間が増えたか</p> <p>②授業研究の成果が授業に生かされたか</p> <p>③検定試験の合格率と上位級の合格者数が増加したか</p> <p>④他校の取組を本校に還元できたか</p>	<p>基礎学力の向上と資格取得による進路希望の実現は、概ね達成できた。</p> <p>①各教科による丁寧な補習が実施された。</p> <p>②初任者の教員が協調学習を3回行った。11月に公開授業を開催し県の指導主事や他校教員と研究協議を行った。協調学習を授業実践した教員もいた。</p> <p>③検定試験の全体の合格率は昨年には及ばなかった。しかし、種目によっては昨年を上回るものがあった。</p>	B	<p>基礎学力向上や資格取得のための取組は行われているが、授業→定期考査→各種検定→授業の学習サイクルを継続しつつ、さらに学ぶ意欲の高い生徒の学力向上や学習時間の増加のために授業改善と新しい学習コンテンツの導入が課題である。</p>
3	<p>本校生徒の良さや教育活動の成果が外部に理解されているとは言えない。校外において本校生の活動機会をつくり、地域や中学生に本校教育活動の成果を目に見える形で感じてもらう必要がある。</p> <p>小学校や中学校との交流事業を継続し、連携の強化と地域に根差した学校づくりの実現に向けた取組を行う。</p> <p>生徒の募集活動が倍率に反映する取組が課題である。</p>	<p>保護者、地域との連携強化と情報発信の工夫・改善</p> <p>生徒募集活動の活性化</p>	<p>①ホームページを随時更新して本校の日々の取組を公開する</p> <p>②小学校・中学校に本校教員が向歩き授業見学・学校概要説明・体験授業等を実施する</p> <p>③市内外の各種事業に本校生を参加させ本校生の活動を紹介する</p> <p>④専門学科の授業での成果を発表する</p> <p>①進学フェア・学校説明会・体験入学を効果的に改善し実施する</p> <p>②生徒による中学校訪問を適正な時期に実施する</p>	<p>①ホームページのアクセス数が増加したか</p> <p>②小学校・中学校と連携できたか</p> <p>③地域の事業に本校生が参加できたか</p> <p>④専門学科の特徴を示せたか</p> <p>①参加者が昨年より増加したか</p> <p>②後輩に正確に伝わったか</p>	<p>保護者、地域との連携強化と情報発信の工夫・改善はほぼ達成できた。</p> <p>①ホームページは週1～2回更新し、常にリアルタイムの情報を発信し、アクセス数も昨年同期を上回った。</p> <p>②柳之宮小との交流事業、潮止小の算数教室、八潮市と草加市の中学校への出前授業を11回行い、連携を深めた。</p> <p>③八潮市民まつり、八幡図書館ビブリオバトル、モラル川柳などに参加し本校生のよさをアピールできた。</p> <p>④課題研究の授業で地元の飲食店とコラボし、カレーパン等を企画・販売し好評を博した。</p> <p>生徒募集活動の活性化は概ね達成できた。</p> <p>①学校説明会の回数を減らしたが、夏の説明会は参加者が増加した。全体の参加者数も昨年より増加した。</p> <p>②1学期期末考査後に中学校に各校1名訪問し、適切に本校の現況を伝えることができた。</p>	A	<p>地域に根ざした学校づくりと連携強化は、引き続き行われるべきである。生徒の活動の様子を地域の人にさらにアピールすることが課題である。</p> <p>商業科や工業科の倍率が本県のみならず、全国的にも低い。商業の宣伝する場を提供できるとよいのではないかと。地域との連携強化の部分で、小学生と高校生の接点が増えていって高校生の姿を見る機会が増えるといい。憧れの存在であってほしい。</p>

学 校 関 係 者 評 価	
実施日	平成30年 1月23日
学校関係者からの意見・要望・評価等	
<p>部活動が活発に活動している。運動部の活動が目立っているが吹奏楽部・演劇部などの文化部も頑張っている。文化部は引き続き努力を重ねてほしい。期待している。部活動での教員と生徒との一体感が良い。</p> <p>ポジティ部が学校説明会で校歌紹介など活発な活動をしたり、生徒が文化祭やスポーツ大会など主体的に活動しているが、生徒が先生とコミュニケーションをとれる場をこれからも増やしてほしい。卒業時に生徒が自立できるように自分を高めて卒業できるようにしてほしい。</p> <p>草加方面の交通マナーはできているが、まだ、危ない生徒がいる。事故の発生場所を把握して対策をするとうい</p> <p>資格取得は進路に活かせる部分もあるが、自信をつけさせる意味もあるのでぜひ、このまま続けてほしい。日々の授業での学習や部活動をしっかり行ってほしい。</p>	